

両国観光まちづくりイベント 「両国春のまちブラ ～両国の小さな春みつけた～ vol.2」 を開催しました！



3月20日（日）に、イベント「両国春のまちブラ ～両国の小さな春みつけた～vol.2」を開催しました。地域みなさんとの意見交換やまち歩きなどを通して、発掘した地域資源やアイデアを元に企画を練りました。

今年度も、地域みなさんと連携を図りながら取組をひろげ、両国地域全体の魅力の発信をしていきます。



まち歩きツアーの開催

赤穂浪士（安兵衛公園発）と北斎（安兵衛公園発）の2つのテーマでツアーを開催しました。



まちブラマップの配布

地元おすすめの観光スポットを掲載したマップを各まちプラススポットで配布しました。



まちブラクイズの開催

まちプラススポットを巡って、クイズに答えてご当地グルメと抽選が楽しめるスタンプラリーを開催しました。



4つの地域独自のおもてなし

地域の方々と協力し、各まちプラススポットのテーマに合ったおもてなしを楽しめるイベントを開催しました。

4つの地域独自のおもてなし

前回第一弾では1箇所だったイベント拠点を、第二弾では4箇所に拡大し、お休み処（休憩スペース）を設け、地域の方々が中心となり各拠点ごとのテーマにちなんだご当地グルメなどのおもてなしを行いました。

江戸文化を楽しむ 両国駅広小路

両国駅広小路では、ちゃんこの歴史パネルの展示や、ご当地グルメのちゃんこやビールのブースが出されました。地域の方やたくさんの観光客で賑わっていました。



杉山検校ゆかりの地 江島杉山神社

江島杉山神社では、杉山検校の歴史展示をじっくり鑑賞したり、大名駕籠に乗って写真を撮ったり、お茶会に参加したりと、みなさん思い思いにゆったりとした情緒豊かな境内を味わっている様子が見られました。



葛飾北斎ゆかりを巡る 緑町公園

緑町公園では、地ビールをはじめ地域の商店のブースや、北斎まちづくりの会の活動展示、北斎バッグワークショップなどの北斎にちなんだ催しが行われ、とても賑わっていました。



忠臣蔵「堀部安兵衛」ゆかりの地 立川第二児童遊園（安兵衛公園）

3月に改修されたばかりの安兵衛公園では、地域の方による公園お披露目会が開催され、ご当地グルメの鬼平焼きそばのブースや新潟県新発田市の物産市など、とても賑わっていました。

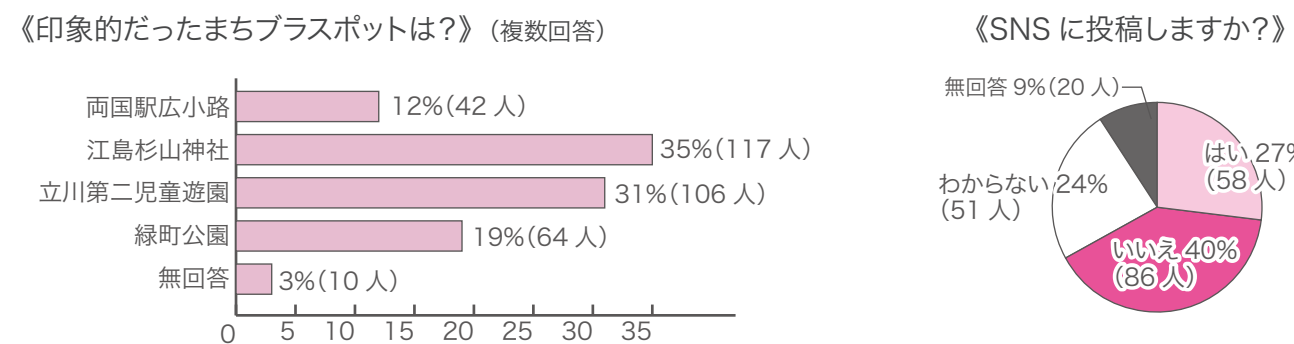
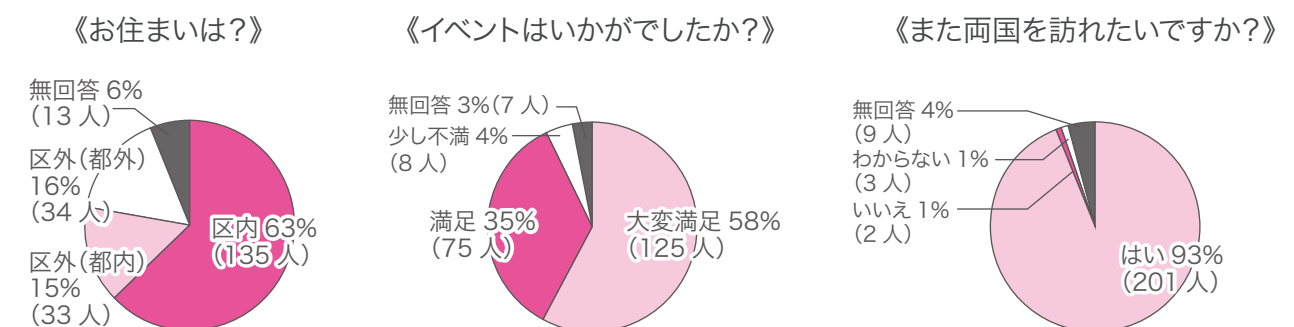


まちブラ参加者に聞きました。

まちブラクイズに参加したみなさんと当日運営に協力していただいた地域のみなさんにアンケートへのご協力をいただきました。みなさんの声を伺うことも取組の積み上げにとって大切です。

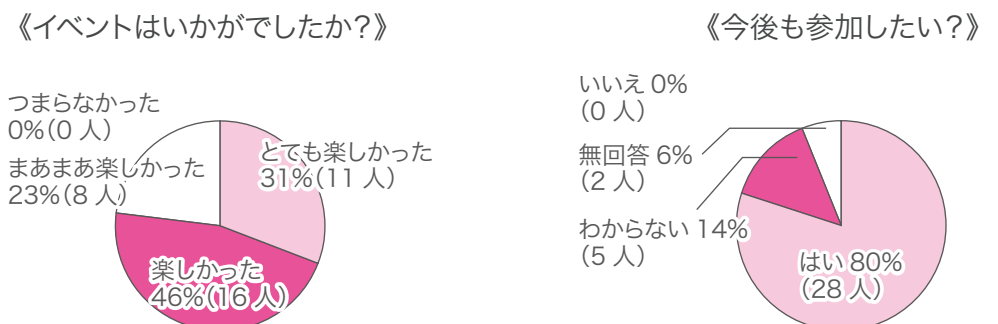
「まちブラクイズ」参加者アンケートより（215人回答）

イベントには、区内外の多くの方にご参加いただきました。みなさんに満足していただけたようです。印象に残ったまちブラスポットは江島杉山神社がもっとも多かったです。神社の風情と合ったお茶会などの催しが訪れた方にとって印象的だったのではないのでしょうか。

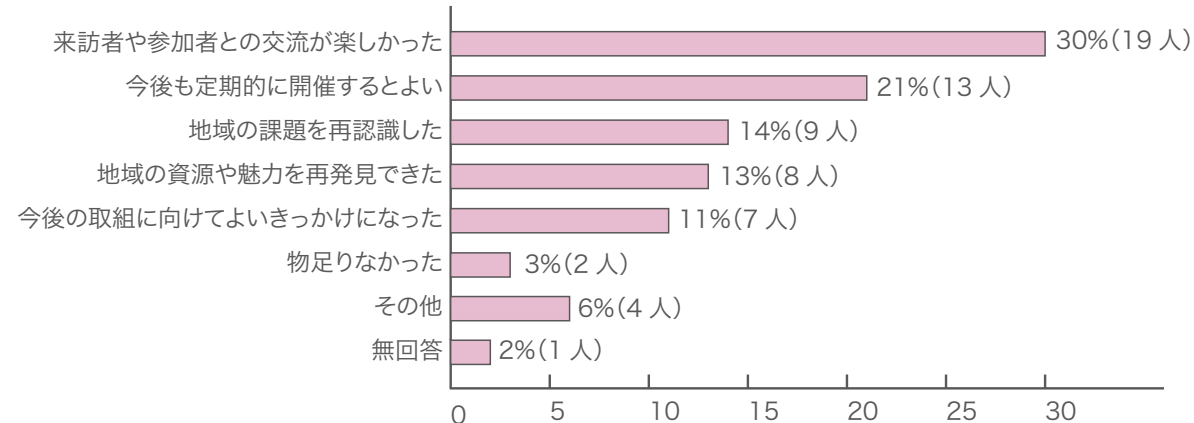


イベント運営参加者アンケートより（35人回答）

イベント当日は、地域のみなさんにまちブラクイズやご当地マップなどのご案内にご協力をいただきました。訪れた方との交流が楽しかった、今後も定期的に開催したいといった前向きな感想を多くいただきました。今後も地域のみなさんと楽しみながら賑わいづくりをしていきたいと思います。



《感想は？》（複数回答）



これからの地域展開に向けてのアドバイス（第3回地域連絡会より）

第3回地域連絡会では、アドバイザーの大下茂先生に今後の取組に向けてのアドバイスをいただきました。

地域特性を生かす3つのポイント！

その1 限定情報の受発信をする

そろそろ情報をうまく使う時期。情報発信だけではない、受発信をする。双方向にあることが大事。Facebook、ケーブルテレビ等、メディアをうまく活用するとよい。

その2 主体をひろげる、互いの関係を強める

活動のパワーをつけるため、主体をひろげ、関係を強める必要がある。子どもにひろげる、商店街にひろげるなど、主体をひろげていくことが大事である。

今回のまちブラは 4 エリア同時開催としているが、例えば、月ごとに異なるエリアで連続してイベントを開催するなど、日程をずらすこともひとつの方法である。他のエリア同士を支え合う、地域を超えたイベントにしていくことも考えられる。

その3 まちの顔ハード・ソフトをつなぐ環境づくり

ハードがパソコンだとすると、ソフトはアプリケーション。それぞれ単体では動かない。相互をつなぐ環境が大事である。両国観光まちづくりグランドデザインは、都市計画課と観光課、それぞれの部署を超えて連携している画期的な試みである。これからはメディア、事業者、商店街とネットワークのある観光協会と連携していく必要がある。イベントがイベントで止まらない、意識喚起、仲間づくりを心がけ、ハードとソフトをうまくつなぐ環境づくりを図っていただきたい。

両国観光まちづくりに参加しませんか？

エリア懇談会、地域連絡会は、地域のみなさんの想いを共有し、観光まちづくりを進めていくための場です。みなさんの得意分野、ノウハウを発揮してみませんか。ご興味のある方、または地域の取組の詳細につきましては、右記問い合わせ先までご連絡ください。

両国観光まちづくりグランドデザイン
ニュースレター 第3号 平成28年5月発行

編集・発行・お問い合わせ
墨田区 都市計画課 / 観光課

〒130-8640
東京都墨田区吾妻橋一丁目23番20号
電話 03-5608-1111（代表）